（大七・三・廿二・二・廿二日　第三種郵便物認可）

十七日ゆ刊

磐城毎日新聞

□本紙一ヶ月　金六十錢
□郵税　金十五錢
□廣告料　一段　金六十錢
□特別指定一ヶ月　金九十錢
□電話　第一　七八六番
□福島支局　福島市栄町一二番地　電話　第一　七八五番
□発行所　磐城毎日新聞社
□編輯人兼印刷人　岡田弘成

生死を超えて〔上〕

小笠原義雄

自分がそこを見廻つたのは夜であつたが、翌る日はそれは、いふまでもない、それ等の人は、全部綺麗れてゐたのである。自分の出生地は、金澤市であるが、二百三高地攻撃に參加した爲、兵の中には、その地方の人々が多數混つてゐた。金澤附近は、眞宗繁昌の土地である。即ち、親鸞聖人のみ教へがよく一般民衆の間に浸み渡つてゐて、どんな人でも、珠數を手にし、念佛を稱へることを知つてゐる。自分の經驗では、同地方の兵は、積極的に、阿修羅の荒れ狂ふやうな戰鬪行爲はせぬが、いかにも從順で、しかも隱忍持久の精神に富み、生死の上に超越して、ゆから御奉公するといふ、頗る立派な精神を所有してゐたやうに思ふ。

しかし、それにつけても信仰の力が如何に偉大なものであるか、勿論、信仰の力は日々の生活の上にも、克明に打ち出されてあるであらうが、かうした戰爭の上に、如何に力強く表現されてあるかといふことを、自分は實に際目撃して、今更ら信仰の力の偉大さを痛感したのである。——

林大將の談は、決して以上で盡きたわけではなかつたが、私も眞宗信者であるがゆへに、以上のことが一層強く印象されたのである。昔、賴山陽が、石山の戰に對し、一絶を賦したことは餘りにも有名である。

蹶峽頭江誰抗衡　旌旗到處不留行
雖拔南無六字城　何知石府千軍力

山陽ほどう見ても眞宗に好意を持つてゐた人とは思へぬ。汎く佛敵に對しても時々痛烈な言葉を吐いて、罵倒してゐる。その山陽が石山の戰に對しては、無條件で絶對的讃辭を奉つてゐるのである。かゝる讃辭は、對して捧げられたか。

ば銃後、あるやうに、適正に、しかも活潑なる力を現し、御奉公致すのである。

久遠切來。生まれ難き人間に生、値ひ難き佛法に値ひ、聞き難き本願を聞き奉る。何の喜びかこれに優るものがあらう。今や千藏一遇の秋に臨み、光榮ある一役を與へられ、勇躍、その課役を果遂しようとしてゐる。これわれ等の現狀ではないか。眞宗信徒は、そのトップを切るの覺悟かなければならない眞。また、宗の信は、必ずさうした形を執つて行くものと信じて疑はぬのである。

▽内豪古軍總司令德王氏東軍事行動停止を通電（昭和12・12・18）▽東南京帝國大使館事務開始▽應召被告に公訴棄却の新判決下る（昭和十二）

その日〳〵

○

文臣錢を愛せず、武臣死を惜しまずんば天下泰平ならん　岳飛

花房詠草

越森敏子

○親しまねばならぬ人なりならびぬて初なんなり

○ぬバラの香をかぐ

○夕暮は大きく迫る那須の山わだかまる恩ひ吐息となりたり

○立ちどまり行くてをみれば雷の氣の潜める靈かむくむくと湧く

○間近くに鳴きし梟の遠ざかり障子を打つは松風の音

連續講談　異說赤穗浪士

別題『異說赤穗義士』『赤穗誠忠傳』

〔83〕

磐城　桃川若燕

汐入川の魚釣

『いくらつけても釣れる今に見ろ鯛だのな鯨どを釣つてみせるから』

『冗談ぢやアありません。此の川に鯛や鯨なんかゐるもんですか』

その中にピク〳〵と浮木が動くダイと引くと餌を取られてゐる。

『文助餌をつけろ』

『當つたぢやございませんか』

『當つても向ふが早すぎ取られてしまつた』

『さう餌ばかりつけるんです』

『どうすると云つて餌がなければ魚は釣れない、文助又取られた』

仕方がないので又餌をつける、今度は充分に引つかつたと思ふと大きな軍鞋なる祖母さんが一人ございます、それが去年から目が潰れて、私はまだ年がいかないので奉公が出來ませんからつりをしてその魚を村の叔父さん達に買つて貰つて人を馬鹿にするから魚が掛てゐ祖母さんを養つて居ります

『馬鹿を云へ、お前まゝ主

『何でもいゝから場所を替へろ——』

無理を云ふ馬鹿息子とは思つたが主人の事だから文助が小僧の側へ來て、

『オイ小僧』

『ハイ好いお天氣でございます』

『却々お世辭がいゝな、文分つてゐるか』

『ハイ今日は割合に當りがようございます』

『ウム、然うか、お前は釣は好きか』

『私は慰みに釣りをするのではございません。顯親にたのまれたのだ』

『二合持つて來たので——』

『ウーム仲々孝行者だな、親孝行と云ふのは世間にあるが、目が潰れてゐるお祖母さんを子供の腕で過してゐるのは偉い、年はいくつ』

『十一でございます』

『却々大きいな、同じ人間に生れてもお前の樣な孝行者もゐる、彼所にゐるのは郡奉行の若樣だ、年は十六にもなつてまだ鼻を垂らしてゐる。名前からして與太郎だから碌なもんぢやアない。自分で下手な癖に魚がゐねわから場所を替ろと云ふんだが、小僧一氣の毒だがれど場所を替へては〳〵れめとかう。』

『ハイ畏まりました』郡奉行の若樣でございますか場所でも何んでも取替へます』

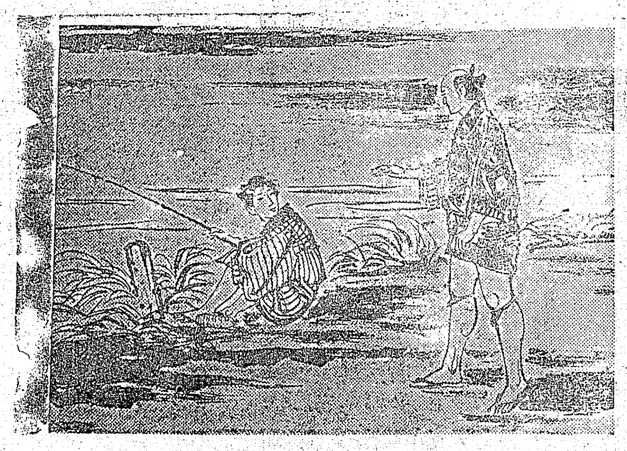
『さうか、そりやマア宜い塩梅だ、アノ馬鹿樣の云ふこと、だから仕方がねね、我慢をして呉れ、何しろ見た通り足りねねんだから……ヱ、若樣場所を取りました』

『さうか文助ゐをつけろ』

『もうありません』

『無いのかどの位持つて來たのだ』

『二合持つて來たので——』



資用案新
號第一八七四三〇
意匠登録
第六六一六七號
石綿式
石綿ムシカマド
安價な燃料で清潔、保温力が強く堅牢で火の元絶對安全！、御使用に御便利な！
石綿製のムシカマド、近代生活のお台所に是非、たゝ〳〵め致したい新製品で御座います。
平市五丁目
金物問屋
和洋鋼物　釜屋商店

家毎に神樣を祀りませう
▼檜製神明三社造　二圓二十錢より
▼椹製箱形造　一圓八十錢より
▼檜製大神宮型　五十九錢より
▼三神寶鏡、升、入二福神各種
其他御宮、神器を陳列致しました
各種御宮　平市六丁目通り
神器謹製　さかいや商店
本店千葉市（電二、六〇七番）

りん病　こし病　岩里　別府淋藥　一週間分參圓（黑）五圓（赤）
痛みある病。熱ある病　岩里　別府散　七包入　壹圓　五十錢　十五包入
製藥本舗　別府市　岩里　天然堂
平市古鍛冶町一〇
代理店　阿康藥局
電話四十四番
振替東京三〇、六五番

服民國と服軍
高島屋の洋服
並に既製品
御注文に
平市二丁目通
電話三六八番

おでん
たつた揚
やきとり
一平

時局ノ生ンダ新案特許
ヒノ丸習字板
（第二八〇九七號）
使用法半紙節約ノ目的ニテ書キテ拭ケバ何回ニテモ使用シ來マス
實用新案
メモ板　第一七〇九〇四號
野球用ボール　第一七九七二號
興亞ノート　第二四七九八號
專賣特許
興亞厚紙（第一）一七三六號（第二）一七三六號
平市月見町十三
合資會社　興亞特許商事
月見町三十三　同工場

四倉局管下
電話御入り用の御方は
當支局へ御申込下さい
磐城毎日新聞社四倉支局
本町百十四番地
〔拍屋旅館向ヒ裏〕

味自まん
米屋の最中
最中屋が吃い度び御榮受御土産として味自まん　三笠焼　風味御土産　色羊羹を始めました、どうぞ最寄の商樣御贔屓願ひます。
平駅前通り
米屋最中店

御菜の素
專賣特許105912號
◇味と榮養　味は鰹節と變りなくヴイタミン、カルシューム、沃度を多量に含んだ榮養味
◇原料　新鮮な鰮の骨肉共に粉末にしたものに海草類を加へ、完全に脱脂精製したもので風味最も佳良な調味料
◇用途　鰹節や削り節の代用品とし、又は味の素の代用も可
◇經濟的價値　鰹節三圓に對し十五錢の割合煎子一圓三、四十錢に對し十五錢の割合で充分足る
◇主な納品先　日本赤十字社。陸軍偕行社　陸海軍々需部其の他
榮養に富み——最も經濟的な
△△△△△△△
台所に必要の「調味料」
二五〇瓦入定價六十八錢
特約店　平市古鍛冶町　佐藤陽俥商店
錄　田町　菅野勘助商店
賣店土橋　鹽屋商店　電話十番

外科、內臟外科、肛門病、皮膚科、泌尿生殖器科
〔看護婦及見習看護婦募集〕
專門　白土醫院　平市錄田町　電二七九
外科、內臟外科、エツキス光線科
▽入院隨時△
安齊醫院　平市田町　電四七五　院長　安齊徹
內臟外科、整形外科
▽入院隨時△
內木外科醫院　平市大町　醫學博士　內木宗八
耳鼻科、咽喉科
▽入院應需△
增田醫院　平市紺屋町　電六五一　醫學博士　增田之
平市紺屋町、番話六八番
吉田眼科醫院　醫學士　吉田久雄
外科（內臟、整形）、肛門科、性病科、レントゲン科
上田外科醫院　平市南町　電一二九　院長　上田耕作
產科、婦人科
〔見習看護婦入用〕
井坂醫院　平市田町　電五五九
耳鼻科、咽喉科
專門
〔入院隨意、病室完備〕
大和田醫院　平市南町六　電話一七〇番
眼科專門　眼鏡檢定
重田眼科醫院　平駅前
內臟外科、整形外科、レントゲン科
松村外科　松村醫院外科部（平市南町）　醫學博士　松村亨
皮膚科、泌尿器科、性病科
江尻醫院　平市田町　電六九一　江尻伊三郎

感謝の送金

戰線から……銃後へ……

〝平ッ兒〟の特信感激篇

彈雨飛ぶ中支の戰線から〝平ッ兒〟と匿名で金拾圓也封入、戰地の近況を知らせ、銃後に對して感謝の言葉と併せて「逆境にある方の餅代へ……」と特信が青沼市長宛に届けられ、市長以下吏員一同を感激せしめてゐる、

（前略）御尊堂初め銃後の皆々様には何かと御繁忙の折柄益々御健勝の事と遠察致し居ります、

譬へ長期戰に入らうとも祖國の護りが堅い爲聊かの根愛もなく只管銃前の任務に突進することが出來、何時も銃後の皆さんに感謝の連續です、殊に留守中は至れり盡せりの御援助を賜り全く恐縮の極みです、

現在自分の隊には平市出身者が七名居りますが皆んな悉く「時局ッ子」として試練に邁進して居ります故他事ながら何卒御放念下さい

此處〇〇の近くにもすつかり枯れ盡した高粱の青空、鐵條網の畑に――深み行く戰線の秋が秘々と感ぜられます、

扨て、僅か許りの金を御送附して却つて御手數かと思ひますが爲替にて別送致しますから御笑納下さい、

其の使途は出來ますれば逆境にある方の餅代の一部に當てゝ下さらば幸甚です、

右取急ぎ御厚禮旁々御願いまで申述べ皆々様の御健闘を遙かにお祈しつゝペンを擱きます、

昭和一五・二・二六日　中支、平ッ兒

青沼鋒太郎様

☆　☆　☆

市兵事課の鈴木主任は感激して語る

暮れが迫つて來ると戰地でも故郷の正月を思ひ出して通信が澤山參りますが全然匿名で戰後の社會施設に送金して來たのも診らしいことであり、禮狀を出したくも道が無くて弱りました、前線の兵隊さんまで斯ふして銃後を安じてゐるのですからストーブの火に暖をとつてゐる私達は安閑としてはゐられません、もつと眞劍に銃後を固めなければならないと示唆を與へられました

戰歿遺族慰問に

前線から二十圓

月見町出身　少尉・根本健兒君

謹啓、時下寒冷え候、皆々様には御變り無之候や謹みて御伺ひ申上候、小生當地着任以來御無音に打過ぎ誠に申譯之無候、小生も微力を傾注致して一意盡忠報國の誠を盡し興亞の礎石となるの所存に候へば何卒今後共宜敷御後援御鞭達の程幾重にも懇願奉候戰場は四面皆敵なれど第一線は大磐石なれば何卒御安心被下度願上候、皆々様には時節柄御身大切に益々御奮闘の程遙に御祈り申上候、兵馬空偲の間なれば乱筆何卒御許し下さい度先は右御挨拶まで

陸軍少尉　根木健兒

二伸、別送せし金貳拾圓誠に御手數を相掛け申譯之無候も戰歿遺家族慰問の一部に御使用下さる様御願申上候

納税思想普及

宣傳映画

平税務出張所では各町村と協力左記日割で納税思想普及宣傳の映畫會を開く

自力更生の中作港

今日起工式擧行

石城郡江名町中ノ作漁港修築起工式は今十七日午前十時から中ノ作港埋立地で擧行した

同港の修築工事は縣の力を待つてゐては何時着工するか見當つかない爲他力本願をあきらめ同町の漁業振興を圖るべく自力更生策を樹て工費は町と漁業組合が分擔九萬圓支出して着手するに至つたものである

平商業報國隊が

体驗を語る『座談會』

今春巣立つ後輩を誘掖

平商業報國隊では平商卒業生一部有志の求めに應じて十八日午後一時から同校の校長室で「体驗を語る」座談會を開くことに成つた、出席する報國隊のメンバーは

山崎隊長、中野（副）馬目、内藏、武田、川又、小野、白土（長）

の八君で商業學校側は服部校長臨席、明春三月卒業生中自家に殘つて營業に就く十余名の生徒で、先輩である平市商業界の中堅青年層から〝成功談〟、失敗談〟等今後志す商業上の新知識を吸集することが目的で、純情な青年戰士を傷付けないやう報國隊側では責任を痛感語るべき事柄についても實際役立つ方面を相當研究してゐるやうである

郡市農會聯合品評會

明十八日表彰式擧行

出品一千點賣約濟みの盛況

十六日から市公會堂に開催中の平石城兩農會聯合第四回農産物共進會は十八日午後一時から褒賞授與式を擧行する出品數一千點で即賣も行つたが野菜の最需要期だけに開場と同時に殆んど賣約濟みと云ふ好成績を收めた

△一等穀鹽濱瑛（飯野）同鈴木滿（神谷）白菜鈴木寛（平）人參加藤邦廣（飯野）馬鈴薯鈴木武正（好間）玄米古市喜一（草野）梨草野雅一（内郷）鷄卵岡部久喜（平）俵若松勘一（玉川）

△二等穀鈴木武正（好間）鈴木清藏（同）坂本熊藏（夏井）白菜高橋義惠（平）高橋正惠（同）鈴木政一（同）大根押野實四吉（好間）鈴木福義（草野）人參鈴木清藏（好間）鈴木茂年（同）　牛蒡大谷良助（好間）休菜大谷喜重（同）馬鈴薯大平雅一（平）大平俊一（同）玄米江尻英曉（草野）小泉源太郎（玉川）大豆木村幸雄（神谷）梨上遠野長太郎（赤井）草野兼吉（内郷）蒟蒻鈴木捨次郎（田人）鷄卵岡部晴喜（平）　機械繩江尻庄平（飯野）杉苗志賀兼太郎（神谷）桐苗木田孝平（好間）

△三等百二十一名

日鮮融和の爲

共和會指導講習

平市公會堂に於て石城田村兩郡下共和會補導員廿七名を集め中堅養成講習會を開き厚生省上田事務官、井上社會課長廰尾特高講師となり現下の時局と日鮮融和提携の急務なる點につき夫々强調した

炭礦長屋に咲く――

少年の隣人愛――

小使錢を佛前へ　隣組感泣

石炭增産其他から昨今著しく石城地方に半島人が入つて來たので之が指導をなし日鮮融和の實を擧ぐべく平、植田をはじめ各警察署管内毎に共和會が結成されてゐる之が爲め補導員も相當多くなつたので縣では今十七日午前九時から好間村上好間炭礦長屋居住山口トヨさん長女征子（三）ちやんは十日夜死亡したがこれを聞えた同じ長屋の小學兒童

役員報酬を

銃後會寄附

一丁目關原氏の美擧

平市一丁目金物商關原新一郎氏は互新會と云ふ貯蓄團体の役員をしてゐるが決算に當つて役員報酬として貰つた八圓をそのまゝソックリ銃後奉公會へ寄附した、

高卒生就職希望者

適正調査進む

男一、一二〇、女三七五名

平職業紹介所では明春巣立つ高卒生の就職斡旋について就職希望者の適正相談を十、十一の二ケ月に亘つて行つた處

△体力、智力共に健全なもの男子五五五、女子二〇三

△体力の優れたもの男子二三四、女子八〇△智力の優れてゐるもの男子一七八、女子四六△普野人が男子一五三、女子四六

であつた、この調査を基本にそれ〳〵適正職業に就かしむるが希望數も体力、知性共大体例年と大差ない成績である唯だ女子の希望が餘りに尠なく卒業生全部の三割乃至二割の程度に過ぎない爲極力この方面斡旋に努めることに成つたが商業を除き一般的に好景氣のため從つて家庭も裕福であり女兒の就職開拓には尚ほ困難の色が濃厚とされてゐる

平職紹の職業斡旋は十二月軍關係、一月民間軍需並に生産擴充方面、二月輸出關係三月一般商店界と成つてをり既に第一回軍關係の割當數の斡旋は完了次の割當に萬全の對策を盡してゐる

廢物利用の

足袋講習

石城郡夏井村國婦と愛婦共同主催で十六日小學校で廢物利用足袋手縫ひ講習會を開いたが受講者二百名を超へ盛況を極めた

草野奉賛會の

奉祝祭

二十四日花園神社で

石城郡草野村驛前齒科醫坂本惣次郎氏を會長に青木驛長を副會長として組織されてゐる同村奉讃會では二十四日午前九時から縣社愛宕花園神社で紀元二千六百年奉祝祭を執行するが奉讃會の會員申込みは既に八千名に達し奉祝祭執行日までには一萬人を突破するものと見られてゐる

小名濱町で

育英事業

有爲人な材を養成

小名濱町役場では町の事業として育英資金の造成を考慮中であつたが、新休制下の今日有爲な人物の要望は一段と慾求されるに鑑み、近く町役場に育英事業部を置き町民に呼掛け協力を求め、本町の青、少年で將來性ある者に資金を貸付、上級學校に進學させ有物な人物を社界に送出す計畫なのである

夏井夫婦で

梅を殖樹

石城郡夏井村の愛婦分會では皇紀二千六百年記念事業としてこの程各一本宛梅の木を殖樹したが空地利用と梅干增産の一石二島の名案である

水産講習生の

紀外實習

十日間底曳網と製造

小名濱町縣立水産講習所二年生は技術修得並に心身鍛錬の立前から本月十六日より向こ十日間、魚撈科生は江名、小名濱の機船底曳船に乘込み實習し製造科は江名町の蒲鉾製造家に配屬せしめ學術を基礎とした實務につかせる事になつた

湯本高等科生

官衙工場視察

湯本小學校高等科生は十三日平税、塩紹介所、平郵便局、片倉製絲工場等を見學平驛午後二時十分發で歸町した

平市慶弔錄

【婚姻】▲平市長橋町四七番地平票喜三（三七）さんと泉村下川字宿ノ川十三番地鈴木キヨ（三五）さん

【出生】△平市才槌小路二十四番地居住本籍岩手縣稗貫郡八重畑村新田目直壽二男耕二さん△平市搔槌小路三三番地菅重子私生兒美律子さん△平市五丁目十四番地片寄正壽長女道子さん△平市南町七十二番地齋藤一二男博實さん

【死亡】△平市古鍛冶町八十八番地ノ二高萩爲次郎（六七）△平市鷹匠町八番地伊勢吉五郎（六七）

天氣豫報

今晩　北の風曇雨模様

明日　北西の風曇時々晴

十六日

満潮　前三・三〇　後三・〇五

干潮　前一・三五　後七・〇五

舊十一月廿日　赤口　壬子　新月

◇一白　運氣定まらず變動多き日なる故に注意すべし

◇二黑　一家一團となり働くときは吉日と成るべし

◇三碧　渾身の精力を注ぐときは午後は事成るべし

◇四綠　出費を省き口舌をつゝしみ萬事内輪にすべし

◇五黃　心に油斷なければ邪魔も付け入るに道なし

◇六白　成就すること希望以上に達する幸福日たり

◇七赤　壯んなるも老たるも皆進んで事に當りて吉

◇八白　思ひがけなき手違ひを生ずる日口舌も注意

◇九紫　立てし目標に向ひ一直線に進めば大發展す

あなたの街・この人を語る

奉公日の〝奉仕作業〟

十五丁目三組　第十群隣り組（六）

（13）

第一回木炭の配給などは四軒に一俵の割當のため相當以上に考慮を要する事と存じましたが各家庭を訪問して其の手持品を調査する事は隣組の主旨に反する事大なるのみならず他人の所有物件を調査する權限もなき筈にて當番の方に各家庭を訪問して頂き良心的にお話しせる結果一俵ある家庭の方でも次回でよい、半俵ある御家庭も先づ無い家庭へと全く意外な程神士的な申出にて自分から進んで手持品數を語り合はれる事は喜ばしき次第で、現在二俵を積立金で購入保存し病人其他不時の出來事のため不足を來たした家庭へ廻してあげ次回配給迄おぎなふ樣取計つております

◇

十二月一日の奉公日は日曜日のため、一家總動員で豆部隊（小供達）も出動わけて寒風の中を常會長迄が半ずぼん姿の草刈、八十の老人迄がクワを握つての奉仕、奥さんのエプロンにホーキ片手の老人、又一週に一度の休日を奉仕して下さる若いサラリマンや學生さん等々全くほがらかに二十人近い人達の奉仕作業は何物も贖い得ない尊ひ姿であり日本國民の美の表現である筈です、ニジンダ汗に心よい寒風、鍬やほうきを肩にお互いに御苦勞さんとねぎらひ合ふ姿は一つの名畫でなくてなんであらう？

十二月の常會は意義ある新年を迎えるため角松も、入口のシメ飾りも共同購入して安價な一定のものとしこれもいらざる虛榮と贅費を省き毎日二錢の節約積立金より買入れ各戸に立派なものを飾つたとして貯金をして頂く事に申合せました。野菜の共同購入も決定申合せました。

新春元朝は五時一同新川端に集合宮城を遙拜し、縣社に拜し、午後四時から子供達も加へ共同炊事で安價な宴をはり意義ある十六年の第一日の一時を過す事を申合せ決定いたしました。

火災期に入りました故風の家庭で必要な場合が多々あり輕い氣分で交換、又は賣買し相互に物資の不足をおぎなふ樣な事も實行したいと考へております、又來春からは偉人の話などもどし〳〵やつて頂く心積りでおります、歴史的偉人の一生涯には現戰時下社會層にもたらす事の偉大な無形の力を感ずるが故です。

處、過日强風の夜はどなたか廻つて下さいました、慰問袋の作成も今月はいたす事に申合せ決定いたしました。

來春は粗菜の耕作も目論んでおりますが適當な空地がなく皆さんと研究中です、防空演習の水槽、老人子供達の防空壕等も皆さんと考へております。

日常生活の物資交換即ち甲の家庭で不用なものも乙の家庭で必要な場合が多々あり輕い氣分で交換、又は賣買し相互に物資の不足をおぎなふ樣な事も實行したいと考へております、又來春からは偉人の話などもどし〳〵やつて頂く心積りでおります、歴史的偉人の一生涯には現戰時下社會層にもたらす事の偉大な無形の力を感ずるが故です。

「貯蓄は無盡で」
一歩一歩堅の山
社交が淋しくならぬうち
黒豆かの山より今のうち
三作圖
磐城無盡

急募
一、新聞記者見習　若干名
二十才前後の意志强固なる青年
一、營業部員　若干名
年齢十八才より三十才まで
一、給仕　若干名
高等小學校卒業程度の十四五才の少年
磐城毎日新聞社

國民擧つて
防火塗裝を！
危險に暴露する木造家屋
手輕るに出來る防火家屋
コロイド防火塗料の特長
1、太陽無機コロイド塗料は絶大の防火力を有します
2、本品の右に出る防火塗料は他にありません
3、粘着力非常に强く木材によく密着します
4、既設家屋に自由に施工が出來ます
5、刷毛にて簡單に施工が出來ます
6、價格が低廉で經濟的です
7、塗面が汚れた時は水洗ひすると直ぐ綺麗になります
8、工業試驗所は本品の防火力を一、二五〇度と御證明下さいました
大量使用の御注文並に團体的御申込へは實驗の御希望に應じます
特賣　太陽無機コロイド販賣店
山田文一商店（平市仲町通り）電話二六二番
カタログ進呈

貸家、公債、興替、金融　多田井質店
平市大工町　電話五九一番

放送局型　放送局認定　ラヂオ受信機特賣
期間＝自十二月一日　至一月廿日
價格＝公定價格
特典＝
▽受信機五ケ月保證
▽眞空管二ケ月保證
▽ラヂオ聽取料一ケ月負擔
▽アース工事無料奉仕
定額電氣料ハ一區ノ月額其ノ月無料從算セズ、其ノ月加量ハ屋内設備工事手數料特免
大日本電力會社
福島電燈會社
津電ナ會社
主催　東北ラヂオ商組合福島縣支部
後援　仙台中央放送局、縣下供電會社
ラヂオとデンキの店　古山電氣商會
平・二〇（警察署通り）（呼電一六六）

オラヂオの口原・ぬらす起の障故
品級一定選省工商は品製社會式株社機電線無口原

磁氣應用治療（マグネタイザー適應症）
シンガーミシン會社二階　物理療法磁惠院